

令和4年度事業報告書

社会福祉法人

岸和田市社会福祉協議会

目 次

法人運営事業、善意銀行事業	1
生活福祉資金・小口生活資金貸付事業、共同募金配分金事業	2
地域福祉活動・小地域ネットワーク活動推進事業	3
地域福祉推進事業、ボランティア活動事業	4
ボランティア養成講座	5
健康相談・健康運動講座、福祉総合センター運営管理事業	6
権利擁護センター事業	7
地域包括支援センター事業	8
居宅介護予防事業、コミュニティソーシャルワーカー設置事業、居宅介護支援事業	9
やすらぎ東光通所介護事業、ほっと久米田通所介護事業	10
障害福祉サービス事業、委託相談支援事業、特定相談支援業	11
生活困窮者自立支援事業	12

【法人運営事業】

法人の健全運営のため、理事会・評議員会の開催を行うとともに、各種会議の開催、調査などを行いました。

(1) 諸会議の開催

- ①理事会・評議員会の開催（理事会 3 回、評議員会 3 回実施） * 書面含む
- ②正副会長会議（3 回実施） ③監事の監査（1 回実施）

(2) 事務局体制の強化

プロジェクトチームの編成（広報、研修）

(3) 財政基盤の増強

①会員会費制の増強

一般賛助会員 3,053 人 3,813,500 円、特別賛助会員 271 団体 2,460,000 円
組織構成会員 15 団体 135,000 円

②共同募金運動の強化

(4) 調査・研究事業

①各種アンケート調査の実施

(5) 心配ごと相談所（専門相談の運営）

- ①司法書士よろず相談 27 件 ②行政書士相談 34 件

(6) 車イス貸出事業 個人利用 326 件（自走式 119 件、介助式 202 件、子ども用 5 件）、事業所利用 16 件（自走式 6 件、介助式 8 件、子ども用 2 件）

(7) 岸和田市居住支援協議会事務局の運営

【善意銀行事業】

新たな寄付者を開拓し、幅広く寄付を受付けることで寄付文化の醸成を目指しました。

- ①寄附の受付（一般寄付 41 件 1,295,190 円、指定寄付 38 件 3,919,709 円、物品寄付 10 件）
- ②払出し（助成）7 件 2,152,700（マイルーム食材・食料支援）
- ③事業の啓発（社協だより、ホームページ）
- ④岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりの実績額 4,095,130 円

【生活福祉資金・小口生活資金貸付事業】

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯が地域において安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付による支援を行うとともに、支援が必要な人への総合的な支援が行えるよう、関係機関と連携し、事業を運営しました。

(1) 貸付

①各種貸付金の貸付業務の実施。

総合支援資金 0 件 0 円、生活福祉資金 33 件 6,227,000 円

教育支援資金 52 件 20,041,000 円、緊急小口生活資金 17 件 1,504,000 円

新型コロナ特例緊急小口資金 235 件 46,300,000 円

新型コロナ特例総合支援資金 264 件 140,300,000 円

(2) 啓発、相談・支援

①関係機関との連携による効率的な運営

(研修会の実施、情報交換の場の設置、修学資金説明会の実施)

②失業や病気など困難を抱える人々の相談・援助活動の実施

【共同募金配分金事業】

地域や企業、学校等で赤い羽根教室を実施する等、共同募金の啓発を行うとともに、新たな募金者の開拓による募金額の増額を目指しました。

(1) 大阪府共同募金会岸和田地区事務局を担当

・共同募金の実績額 9,077,859 円

(戸別 4,558,577 円 学校 368,177 円 街頭 417,681 円

法人 1,475,734 円 バッジ 2,018,000 円 その他 239,690 円)

・岸和田市の未来をつくる課題解決プロジェクト助成金配分審査会
年 1 回開催 (配分詳細はボランティア活動事業に記載)

【地域福祉活動・小地域ネットワーク活動推進事業】

住民が主体となって行う福祉活動に対し、情報提供や研修等を通じて支援してまいりました。

(1) 活動支援

①各地区への活動助成（24 校区、11,964,002 円）

②情報提供・組織の整備

地区福祉委員会活動状況

- ・個別援助活動ネット対象者数 4,913 人
- ・グループ援助活動参加者数 36,449 人
- ・ボランティア実人数 1,871 人

③きんきゅうキットの交付（580 人に配布※うち郵便局 80 人）累計 9,622 人

*対象：高齢者、個別援助活動対象者など

(2) 各種会議・研修会の開催

①地区福祉委員会連絡会の開催（年 2 回、延べ 139 人参加）

②地域福祉活動研修会の開催（年 1 回、39 人）

③リビング・子どもの居場所フォーラム（年 1 回、39 人参加）

(3) 活動啓発

①福祉掲示板の交付(0 基交付／累計 331 基)

②社協だより・ボランティア情報紙での活動紹介

③電子媒体（ホームページ・フェイスブック等）による活動紹介

(4) 活動の連携

①地域支援専門職ネットワーク会議の開催（事務局）

社協地区担当者、C S W、地域包括支援センター、委託相談事業所が各圏域単位で連携を図ることを目的に開催 ※（ ）内は構成員数

*全体会：開催なし *都市中核圏域（7 人）：5 回開催

*葛城の谷圏域（9 人）：6 回開催 *中部圏域（8 人）：6 回開催

*北部圏域（9 人）：4 回開催 *牛滝の谷圏域（9 人）：6 回開催

*久米田圏域（7 人）：年 6 回開催

②地域あんしんネットワーク会議の開催（事務局）

地域福祉に関わる専門職と住民（地区福祉委員や民生委員等）が互いに顔の見える関係づくりを構築することを目的に開催 ※（ ）内は参加者数

*都市中核圏域 1 回（80 人） *葛城の谷圏域 1 回（73 人）

③地区別市民懇談会の開催支援

運営委員会の開催のサポートなど、2 地区（光明・山滝）へ伴走型支援を行った。

【地域福祉推進事業】

福祉制度外のサービスの推進、当事者組織の支援、住民へ福祉の理解を深めるための各種事業を実施しました。

(1) 当事者組織支援事業

①岸和田市介護者家族の会「みずの輪」の支援及び活動助成

定例のつどい年 19 回開催、延べ 289 人参加

総会（年 1 回 35 人参加） ※会員数 69 人(令和 5 年 3 月末現在)

②泉州ブロック介護者家族の会情報交換会へ参加（年 1 回 2 人参加）

その他、認知症家族のつどい（市主催）、ラヂオ岸和田で活動啓発を行った。

(2) 福祉教育推進事業

①福祉教育推進校に対する活動支援及び活動助成（小中学校 31 校、高校 3 校）

当事者講話・体験学習等 延べ 93 回を活動調整

②福祉教育推進校担当者会議の開催（年 2 回 87 人）

③小・中学校に向けた赤い羽根キッズ教室の実施 4 校実施

④未来づくり学校推進事業（実施せず）

(3) だれもが集えるリビングの推進

①団体へ助成（3 件）、日本赤十字社岸和田地区へ推薦（3 件）

(4) 岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりプロジェクト

①円卓会議の開催（年 2 回 延べ 32 人参加）

②居場所数 22 拠点（令和 5 年 3 月 31 日現在）

(5) 自助具製作事業 製作件数 15 件、相談件数 17 件

(6) 孤立をなくす家屋内リセット事業 3 件調整

【ボランティア活動事業】

ボランティアコーディネート及び活動者支援、人材育成・啓発事業等を行います。また、各種関係機関・団体と協働で災害時ボランティア活動支援体制の整備を行いました。

(1) 各種会議の開催

①ボランティアセンター運営委員会（年 2 回、延べ 19 人参加）

②岸和田バリアブレイクプロジェクト（旧：車いすユーザーも楽しめる岸和田祭実行委員会）（10 回、延べ 93 人参加）

(2) ボランティアコーディネート・ボランティア・市民活動支援

相談件数 来所 1,692 件 電話相談 4,697 件

①ボランティア相談受付（活動希望者・募集希望者）

②既存の活動実践者の活動支援・協働実践のコーディネート

- ③ボランティア連絡会の運営支援
- (3) 人材育成事業
 - ①傾聴ボランティア講座（年1回 3日間開催延べ19人参加）
 - ②ボランティア体験プログラムの実施
（受入施設・団体13 延べ41人参加）
- (4) 調査・研究事業
令和4年度は実施なし
- (5) 広報・啓発事業
 - ①ボランティア情報紙の発行（年3回）
 - ②市民活動ステーションの開催（年2回 延べ10人参加）
 - ③Facebook YouTube チャンネルによる発信
- (6) 防災対策事業
 - ①きしわだ災害ボランティアネットワークの開催
（年5回、延べ70人参加）
 - ②災害時市民たすけあい講座（災害VC設置・運営訓練）の開催
（年1回、11人）きしわだ災害ボランティアネットワークメンバーのみ
 - ③ドローン講習会（年30回、延べ193人参加、0人修了）
- (7) ボランティア保険の受付
活動保険232件、行事保険765件、非営利有償保険7件
- (8) ボランティア・市民活動団体へ助成金の交付
 - ①ボランティア・市民活動団体 30団体 900,000円
 - ②岸和田市の未来をつくる課題解決プロジェクト 4団体 685,000円

【ボランティア養成講座（市受託事業）】

多くの市民が、ボランティア活動に関心を持ち活動できるよう、福祉拠点を活用した講座を実施しました。（年間延べ回数・人数）

点字講座15回74人、手話講座80回1,096人

朗読講座15回186人、

パラスポーツ講座2回13人、視覚障害者PCサポート講座2回5人、

自助具講座1回4人

・点訳図書・録音図書の製作

点字図書9タイトル、デイジー図書41タイトルを図書館に寄贈

【健康相談・健康運動講座（市受託事業）】

広く市民が健康な生活を送れるよう、福祉拠点を活用した健康相談、健康運動講座と身体障害者体力維持講座を実施しました。（延べ回数・人数）

健康運動講座 524 回 9,059 人、身体障害者体力維持講座 83 回 761 人
健康相談 46 回 100 人、スポーツ健康相談 24 回 24 人

【福祉総合センター運営管理事業（指定管理者）】

高齢者、障害者を対象に社会参加の機会や場の提供、また、生きがいづくりやふれあい交流の場となるよう、各種講座等を開講しました。（延べ回数・人数）

（1）福祉総合センターの運営管理

①貸し室の申し込み受付、施設の維持管理

登録団体 224 団体（減免団体 184 団体、一般有料団体 40 団体）

団体利用状況年間 184,155 人（8,241 回）個人利用状況年間 15,734 人

②敷地の維持管理

③高齢者・障害者の就労実習（体験）受入れ及び営繕業務での就労の場の提供

④利用者アンケートの実施 9 回（設備、教養講座等）延べ 684 人回答

⑤浴室利用

登録 17 人（男性 6 人、女性 11 人）

227 日運営 501 人（男性 262 人、女性 239 人）

（2）各種教養講座の開催

①福祉センター講座・特別講座の企画

特別講座：年 2 回 52 人 自主講座：13 回 98 人

②各種講座、相談の実施

茶道講座 24 回 205 人、華道講座 30 回 488 人、書道講座 36 回 758 人、

陶芸講座回 43 回 560 人、視覚障害者ヨガ講座 12 回 87 人、

障害児ねんどあそび講座 4 回 23 人、手話ダンス講座（新）36 回 330 人

趣味の園芸講座 12 回 180 人、趣味のちぎり絵講座 12 回 176 人

ボールペン習字講座 24 回 260 人、高齢者ヨガ講座 12 回 85 人

フラダンス講座 25 回 340 人、日本民踊講座 25 回 251 人

初めての囲碁講座 12 回 77 人、手芸講座 24 回 417 人、

じいじばあばのハッピー他孫（たまご）育て講座 12 回 92 人

折り紙講座 24 回 256 人、歌体操講座 24 回 408 人、

パソコン講座（新）12 回 135 人

（3）各種大会、クラブ活動の支援

①各種大会の開催（囲碁大会）

*老人卓球大会、ゲートボール大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できず

②クラブ活動への支援（老健クラブ、囲碁クラブ、書道クラブ）

（４）啓発

①教養講座活動発表会の実施（２月２０日～２２日）多数参加、アンケート２４名回答

【権利擁護センター事業】

令和４年４月より、岸和田市成年後見センターを受託しました。成年後見制度に関する相談支援、法人後見事業、市民後見人の活動支援、日常生活自立支援事業等を実施し、岸和田市における権利擁護支援体制の推進にあたりました。

（１）日常生活自立支援事業 契約件数 363 件

（内訳：認知症高齢者 134 件、知的障害者 78 件、精神障害者 151 件）

- ①福祉サービスについての情報提供、助言
- ②福祉サービス利用手続きの代行
- ③日常的な金銭管理
- ④通帳、印鑑等の預かり（保管）
- ⑤事例検討会の実施
- ⑥成年後見制度への適切な移行支援

（２）法人後見事業の運営

（受任件数 20 件 内訳：後見 14 件、保佐 3 件、補助 3 件）

- ①受任事案についての後見活動
- ②事業運営委員会（２回開催）、受任審査会の開催（３回開催）

（３）岸和田市成年後見センターの運営

①成年後見制度の利用支援（相談・広報機能）

- ・成年後見制度に関する相談支援や申立て支援
- ・支援困難ケース等への対応のための専門相談（２回開催）
- ・権利擁護支援検討会議の実施（12 回開催）
- ・権利擁護に関する研修・セミナーの開催
（市民向けセミナー１回、専門職向けセミナー１回）

②成年後見制度利用促進機能

- ・市民後見人受任者の活動支援（受任件数 4 件）
- ・市民後見人活動の相談支援、助言（専門相談 9 回実施）

③協議会事務局機能

- ・地域連携ネットワーク連絡協議会の開催（１回）
- ・岸和田市中核機関運営会議の開催（３回）

（４）生活支援専門員及び生活支援員の配置（専門員 7 人、支援員 9 人）

【地域包括支援センター受託事業「都市中核圏域」「久米田圏域」】

高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活が継続できるように、本人及びその家族、地域住民、関係機関等を総合的に支援しました。

(1) 包括的支援事業

①介護予防マネジメント業務

- ・二次予防マネジメント
- ・いきいき百歳体操の立上げ支援（都市中核 なし、久米田 なし）

②総合相談支援業務

- ・地域におけるネットワークの構築（地域支援専門職ネットワークに参加）
- ・実態把握
- ・認知症等による徘徊がある人への支援（警察からの支援対象事案情報提供書）
- ・見守活動同行（都市中核 4 回、久米田 0 回）

③権利擁護業務

- ・高齢者虐待の防止及び対応（都市中核 9 件、久米田 8 件）
- ・消費者被害の防止及び対応（都市中核 0 件、久米田 0 件）
- ・判断能力を欠く人への支援（成年後見制度利用援助）
都市中核：4 件対応　うち申し立て件数 1 件
久米田：9 件対応　うち申し立て件数 4 件

④包括的・継続的ケアマネジメント

- 都市中核：ケアマネ勉強会（1 回）事例検討会（2 回）
- 久米田：ケアマネ勉強会（1 回）事例検討会（0 回）

(2) 他職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

認知症サポーター養成講座の開催（都市中核 4 回、久米田 1 回）

(3) 地域ケア会議の実施

- 都市中核：1 回
- 久米田：1 回

(4) 生活支援体制整備業務

生活支援コーディネーター会議 3 回、生活援助サービス従事者研修 3 回

【居宅介護予防支援事業】

高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活が継続できるよう、自立支援を目的とした介護予防計画を作成すると共に、福祉サービス事業者との連携や地域の社会資源を活用し合的な介護予防を推進しました。

(1) 予防給付ケアマネジメント

都市中核：5,406件（直 1,353件 委託 4,053件）

久米田：4,227件（直 907件 委託 3,320件）

(2) 指定居宅介護予防支援事業所の運営

①介護予防プランの作成

②居宅介護支援事業所へ委託したプランの支援、指導及び進捗状況把握

【コミュニティソーシャルワーカー設置事業】

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組みました。

(1) いきいきネット相談支援センター社協の運営

①CSW連絡協議会への参加 月1回参加

②地域での戸別訪問、相談支援の実施（年間相談件数 24件）

③地域住民活動との協働・支援

④要援護者等に対する見守り・発見、相談から適切なサービスへの「つなぎ」が機能する体制づくり

【居宅介護支援事業（ケアプラン岸和田市社協）】

介護（予防）を必要とする市内の高齢者等が、居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービスを適切に利用できるように、社会福祉協議会の特性を活かし、地域との連携を図ったケアプラン作成に取り組みました。

(1) ケアプラン岸和田市社協の運営

①居宅介護支援事業（介護計画作成、給付管理及び相談援助）

②事例検討会議等の開催（毎月1回実施）

③介護支援専門員専門研修等への参加

④特定事業所加算の取得

(2) 人員体制・実績※令和4年12月末事業廃止(介護計画は11月末まで)

①介護支援専門員4人（常勤4人）体制による公平中立な立場で、自立支援につながる適切な介護計画の作成

②介護計画 {年間作成数 604件 月平均 76件(令和4年4月～11月まで)}

予防計画 {年間作成数 241件 月平均 30件(令和4年4月～11月まで)}

【やすらぎ東光通所介護事業】

要介護・要支援状態となった場合においても、利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、必要な日常生活上の介護及び心身機能の維持回復並びに家族の心身の負担軽減を図りました。

(1) やすらぎ東光デイサービスセンターの運営（保健センター内）

①週5日開所、サービス時間5～6時間型、利用定員25人

（開所日数：242日、通所介護利用者延べ3,074人）

②介護予防・日常生活支援総合事業の実施 利用定員10名

（開所日数：242日、通所型サービスA利用者延べ1,208人）

③行事、レクリエーション、制作等プログラムの実施

（花見歩行訓練、体力測定2回、納涼会、クリスマス会、感謝祭、運動会、等）

(2) 社協運営としての役割・地域づくりに向けての取り組み

①ボランティアの受け入れ

（学生ボランティア延べ10人、掃除ボランティア延べ22人、傾聴ボランティア・ラポール延べ38人）

②岸和田市介護保険事業者連絡会への参画

（運営会議4回、在宅部会議6回、作品展示会2日、研修会2回）

【ほっと久米田通所介護事業】

利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、運動機器を活用し、心身機能の維持回復を図りました。

また、人と人のつながりを通じて利用者様や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進しました。

(1) デイサービスセンターほっと久米田の運営

週5日開所、サービス時間3～4時間型

利用定員：地域密着型通所介護10人、通所型サービスA10人

①地域密着型通所介護の実施

（開所日数：261日、通所介護利用者延べ3,171人）

②介護予防・日常生活支援総合事業の実施

（開所日数：261日、通所型サービスA利用者延べ3,741人）

③体力測定、BMI測定の実施（3回延べ315人）

④看護師会議・介護職員会議：10回、事例検討会0回、認知症介護基礎研修1回

(2) 社協運営としての役割・地域づくりに向けての取り組み

①岸和田市介護保険事業者連絡会への参画

（運営会議4回、在宅部会議6回、作品展示会2日、研修会2回）

- ②運営推進会議の開催（2回）
- ③AED 説明会（1回）
- ④ボランティア（ネイルボランティア延べ3人、傾聴ボランティア延べ3人）
- ⑤就労訓練生（延べ18人）

【障害福祉サービス事業】

障害のある人が在宅生活を継続する事が出来るよう、社会参加の機会の確保及び地域社会における共生が可能となるよう、サービス提供・支援を行いました。

（1）障害者支援センター岸和田市社協の運営

- ①障害者総合支援法に基づく居宅介護、重度訪問介護、移動支援サービスの提供
利用者数 80 人目標、利用者数 75 人
(サービス提供責任者 2 人配置)

【一般相談支援事業・地域生活支援事業（都市中核圏域委託相談支援事業）】

障害のある人の福祉に関する様々な課題について、障害のある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のために必要な援助を行いました。

（1）相談センター社協「のだ」の運営

- ①障害児・者や家族、関係機関等からの相談窓口として、相談支援業務を実施。

年間相談数 障害者 実人員 90 人 / 対応件数 785 件

障害児 実人員 3 人 / 対応件数 10 件

- ②社会保険労務士による障害年金相談（奇数月 第2金曜日実施）

相談件数 / 13 件

（2）地域移行支援及び地域定着支援の実施。

- ①地域移行支援 実施件数 1 件

- ②地域定着支援 実施なし

（3）地域生活サポート社協の運営

- ①障害者総合支援法に基づく自立生活援助サービスを実施。

新規契約件数 / 1 件

【特定相談支援事業】

利用者の立場に立った適切な計画相談支援を行い、地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的に必要な援助を行いました。

- ①障害者総合支援法に基づく指定計画相談支援の提供。契約件数 86 件

【生活困窮者自立支援事業（市受託事業）】

令和4年度より生活困窮者・被保護者就労準備支援事業・ひきこもり支援事業を新たに受託しました。生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための相談支援及び地域における自立・就労支援等の体制づくりに取り組みました。

（1）自立相談支援事業

新規相談受付件数 823 件、支援決定・確認件数 110 件

生活困窮者就労訓練事業の認定

（2）学習支援事業（マイルーム）※令和4年度をもって委託事業終了

①運営場所・開催日・開催時間

福祉総合センター 毎週1回（水）17:30～20:30

デイサービスセンターほっと久米田 毎週1回（月）17:30～20:30

②登録者人数・開催回数・食事提供人数

福祉総合センター登録者数 15 人、開催回数 50 回開催

延べ参加人数 241 人 延べ食事提供人数 158 人

デイサービスセンターほっと久米田登録者数 10 人

開催回数 46 回開催、延べ参加人数 254 人、延べ食事提供者数 249 人

③担当者会議開催回数（毎月1回、延べ12回開催）

（3）居住支援関係

①居住支援に関する相談者数：143 人

②CUE HOUSE 事業利用者数：11 人 1,857 泊

③一時生活支援事業受入利用者数：23 人 461 泊

（4）家計改善支援事業

①家計改善支援事業利用者：16 人

②家計改善支援セミナー開催（年1回）

③教育資金個別相談会開催（年1回）

（5）生活困窮者・被保護者就労準備支援事業（新）

①就労体験実施者：延べ30人 95日間

※生活困窮者：延べ19人 58日間 生活保護受給者：延べ11人 37日間

（6）ひきこもり支援事業（新）

①ひきこもりに関する相談件数：30 件

②ひきこもり対象者の方への居場所 フリースペース「道草」事業

登録者数：6 名 居場所開放日数：97 回 延べ参加人数：313 人

③ひきこもり対象者の方への就労体験や社会参加機会の提供回数：25 回

④ひきこもり支援セミナーの開催（年1回）

⑤ひきこもり支援連絡会の開催（年2回）